

鈴木 祥元 様

〒135-0061

東京都江東区豊洲三丁目2番24号 豊洲フォ  
レシア 9F

SAAF ホールディングス株式会社

代表取締役 左奈田 直幸

質問状

SAAF ホールディングス株式会社（以下「当社」といいます。）は、2025年1月31日時点の株主名簿（以下「本株主名簿」といいます。）に記載された一部の株主（以下「本特定株主ら」といいます。）に関し、当社が2026年2月25日開催の取締役会においてその導入を決議した「当社株式等の大規模買付等に関する対応策（買収への対応方針）の導入について」（以下、買収への対応方針を「本買収防衛策」といいます。）に定める「当該特定株主グループと当該他の株主との間にその一方が他方を実質的に支配し若しくはそれらの者が共同ないし協調して行動する関係を樹立するあらゆる行為」（いわゆる共同協調行為）に該当する行為が行われている疑いがあると判断しました。

そこで、当社は、同日開催の当社取締役会において、①本買収防衛策の導入にあたり、当社取締役会による恣意的な判断を防止し、本買収防衛策の運用の公正性・客観性を一層高めることを目的として、当社の業務執行を行う経営陣から独立した者のみから構成される独立委員会を設置することを決議するとともに、②共同協調行為等の有無確認のため、独立委員会へ諮問いたしました。

さて、貴殿は、本株主名簿において、当社株式 45,800 株（0.18%）を保有する株主として記載されておりますところ、当社取締役会は、貴殿が本特定株主として当社株式の買集めに関与した可能性を認識しております。

つきましては、当社において貴殿が他の株主との間で共同協調行為を行っているか否かを判断するために必要な情報と考える下記の各事項につきまして、2026年3月9日（月）までに書面にてご回答くださいますようお願い申し上げます。ご回答の際は、署名・押印のうえ、当社宛に書面でご提出ください。

なお、本書面及びご回答内容は、当社が必要に応じて公表することがあり、また、関係官公庁及び捜査機関等に情報提供することがありますので、あらかじめご了承願います。





(1) 当社株式の取得経緯

- ・ 当社株式の取得経緯、取得開始時期、取得目的、取得資金の出所（資金提供者名・調達方法を含む）、取得開始日から本質問状受領日までの間における当社株式の取得及び処分（貸株、借株及び空売りを含みます。）の状況並びにその経緯。なお、資金提供者が法人である場合、当該法人を実質的・究極的に支配する自然人まで遡って資金提供者をご回答ください。
- ・ 当社株式の保有に関する現時点での方針（追加取得・保有・処分の予定を含む）。

(2) 当社株式に関する意思連絡の有無

- ・ 第三者との間で、株式取得・議決権行使・提案行為等に関して連絡・協議・合意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者。
- ・ 特に、以下のとおり、人的関係及び取引関係が認められるファーストメイク・リミテッド株式会社（注1。以下「ファーストメイク・リミテッド」といいます。）に関する取引に関与していること等から一定の関係が存在することが合理的に疑われる①合同会社 YN 企画（以下「YN 企画」といいます。）、②情報システム販売株式会社（以下「情報システム販売」といいます。）、③株式会社情報システム総合研究所（以下「情報システム総合研究所」といいます。）、④合同会社 Happy horse（以下「Happy horse」といいます。）及び⑤野本豊氏（以下「野本氏」といいます。）に関しては、これら①から⑤までの者との間の関係（出資関係、資金の貸借関係、役員兼任関係、親族関係、ビジネス上の関係、出身校その他のコミュニティの中における人的関係及び一方の従業員、組合員その他構成員が他方の従業員、組合員その他構成員である又はあったことがあるなどの人的関係を含むが、これに限らない。）及びこれらの者との間における当社株式の取得・議決権の行使・提案行為等に関する意思連絡の有無及びその詳細についてご回答ください。

(ア) 貴殿は、ファーストメイク・リミテッドの代表取締役である■■■■氏（以下「■■■■氏」という。）と交流があり、貴殿の親族である■■■■氏は、野本氏とともに、同社に対して、金銭を貸し付けていること（注2）

(イ) YN 企画及び情報システム総合研究所の代表である櫻井重彰氏（以下「櫻井氏」といいます。）は、abc 株式会社（旧 GFA 株式会社、以下「GFA」といいます。）の取締役である■■■■氏が証券会社に所属していた当時の顧客であり、株式会社イメージワンによる Sencastle Singapore Pte. Ltd 及び GFA に対する 2025 年 8 月 4 日を割当日とする株式及び新株予約権による第三者割当増資に関して、■■■■氏から第三者割当増資の引受けについて相談を受けて、櫻井氏が代表取締役であるバイオセラミック株式会社から GFA に対する貸付けを行っていること



- (ウ) Happy horse の代表社員である東博文氏は、GFA の専務取締役である ████████ 氏の証券会社勤務時代に知り合った旧知の間柄であり、Happy horse は、GFA による 2023 年 8 月 31 日を払込期日とする第三者割当による新株発行を引き受けており、Happy horse は 2023 年 9 月 30 日時点で GFA の第 4 位株主であったこと
- (エ) 以前情報システム総合研究所の代表取締役であった ████████ 氏は、ファーストメイク・リミテッドから多額の金銭を借り受けていたという関係性があること
- (オ) 情報システム販売は、櫻井氏が代表者を務める情報システム総合研究所に製造開発を行わせているという関係性があること

(3) 当社経営への関与方針

- ・当社に対する提案行為又は経営関与（取締役選任、資本提携、事業提携等）の意図の有無。
- ・今後、当社経営方針に関する発言や議案提案を行う予定の有無。

(4) 金融ファクシミリ新聞（2026 年 2 月 10 日付第 9202 号）の記事に関するご認識の確認

- ・当社に関する金融ファクシミリ新聞の記事では「元社長の前俊守氏が同社の取締役 7 人全員の解任と、自身を含む新たな取締役の選任を求め、臨時株主総会の招集を請求、前氏は支援者とともに、既に 3 割程度の議決権を確保するメドが立ったもようだ。」「前氏が投資会社などと着々と株を買い集めていることが背景にあり、前氏は最終的には 4 割程度の議決権を確保する狙いを明らかにしている。」とのことですが、上記記事における前俊守氏の「支援者」又は前俊守氏と株を買い集めている「投資会社」に対する貴殿の認識並びにそれらの買い集めへの関与の有無、その認識及びその詳細についてご回答ください。
- ・また、貴殿と前俊守氏との間の関係性についてご回答ください。

以上

注 1) ファーストメイク・リミテッドは、①金融商品仲介業として行った既発行株式に係る勧誘行為が、金融商品仲介業以外の業務（アドバイザー業務）で取得した法人関係情報を利用して行ったものであって、法人関係情報の管理にも不備があるとして、金融商品取引法（以下、「金商法」といいます。）66 条の 14 第 1 号二、金商法 40 条 2 号に基づく同府令 281 条 3 号にそれぞれ該当したとして、②また、その代表者である ████████ 氏が、併せて、株式会社オプトロムによる有価証券届出書の虚偽記載への加担（増資引受先紹介者としての名義貸し＝真の紹介者である株式会社ヴォロシテの名前を伏せるための名義貸しの承諾）につき、金商法 51 条に該当したとして、2016 年 3 月 28 日証券取引等監視委員会の勧告に基づき、関東財務局より 3 か月間の金融商品仲介業の業務停止命令を受けているところです（2016 年 3 月 25 日「ファーストメイク・リミテッド株式会社に対する行政処分について」（<https://www.fsa.go.jp/news/27/syouken/20160325-5.html>）及び「証券取引等監視委員会の活動状況」（平成 28 年 6 月、[https://www.fsa.go.jp/sesc/reports/n\\_27/m\\_27c.pdf](https://www.fsa.go.jp/sesc/reports/n_27/m_27c.pdf)、219~220 頁参照）。

複製



注2) 2015年12月15日付けで提出されたファーストメイク・リミテッドによるミナトホールディングス株式会社株式に係る変更報告書(短期大量譲渡)参照。

複製

複製

複製

複製

複製

差出人 〒135-0061  
東京都江東区豊洲三丁目2番24号豊洲フォレシア9F  
SAAFホールディングス株式会社

代表取締役 左奈田 直幸

受取人

鈴木 祥元様



この郵便物は令和 8年 3月 2日  
第13275239541号書留内容証明郵便物  
として差し出したことを証明します。  
日本郵便株式会社  
受付通番: G02080258000100000 号

